

Cisco WAP361

簡単セットアップガイド

目次

1. 同梱物の確認
2. 設定に必要なもの
3. 設定前checkリスト
4. 初期設定
 - 4-1 AP電源投入
 - 4-2 初期設定画面へのアクセス
 - 4-3 基本情報の設定
 - 4-4 無線の設定
 - 4-4-1 無線1(2.4GHz)の設定
 - 4-4-2 無線2(5GHz)の設定
 - 4-5 ネットワークへの接続
5. 設定ユーティリティの概要
6. ゲスト無線の設定
 - 6-1 ゲストネットワークの設定
 - 6-2 ゲストネットワークへの接続

1. 同梱物の確認

- ・ AP本体
- ・ イーサネットケーブル
- ・ 簡単セットアップガイド
- ・ マウントキット(初期セットアップには不要)

2. 設定に必要なもの

- ・ AP本体
- ・ セットアップ用PC(無線搭載) ※Windows7以上推奨
- ・ (PoE給電対応スイッチ)

本ガイドでは、PoE給電対応スイッチの利用を推奨します。PoE給電対応スイッチにWAP125を接続すれば、電源ケーブルは必要ありません。LANケーブルを介して電力が供給されるため、たとえば天井など、付近に電源コンセントがない場所にも設置ができます。

3. 設定前checkリスト

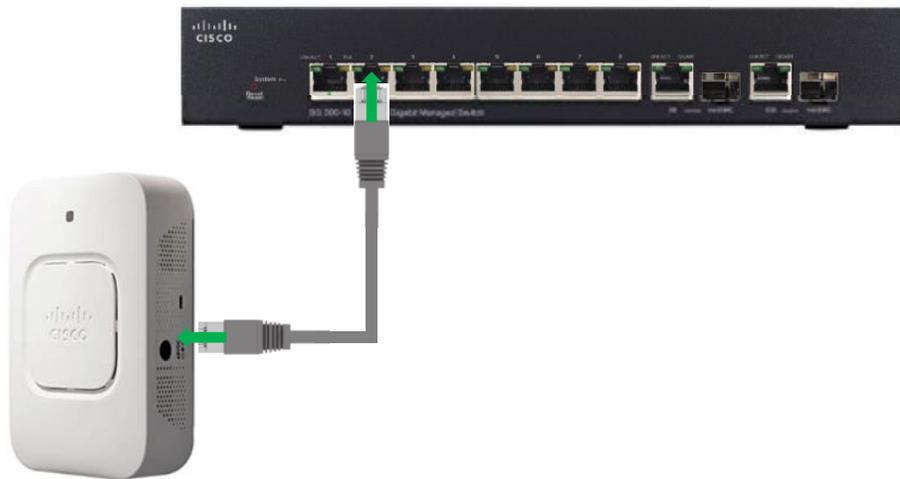
名称	任意の値、パスワード	例	説明
SSID(2.4GHz用) ※		WAP361G	※必須です。2.4GHz用のSSID名を決めます。
セキュリティキー (2.4GHz用) ※		@Abcd12345	※必須です。設定したSSID(2.4GHz)に接続する場合に使用するパスワードを設定します。
SSID(5GHz用) ※		WAP361A	※必須です。5GHz用のSSID名を決めます。
セキュリティキー (5GHz) ※		@Abcd12345	※必須です。設定したSSID(5GHz)に接続する場合に使用するパスワードを設定します。
SSID (ゲスト無線用ネットワーク)		WAP361-Guest	ゲスト用のSSID名を決めます。
セキュリティキー (ゲスト無線用ネットワーク)		@Abcd12345	設定したSSID(ゲスト無線)に接続する場合に使用するパスワードを設定します。
AP管理用IPAddress		192.168.1.11	静的IPアドレスを使用する場合に使用します。
AP管理用パスワード ※		Abcde12345	※必須です。APの設定画面への接続時に必要。
VLAN ID(2.4GHz用)		1	デフォルトで「1」が入力されています。
VLAN ID(5GHz用)		1	デフォルトで「1」が入力されています。
VLAN ID (ゲスト無線用ネットワーク)		100	通常は、無線(2.4Ghz、5GHz)とは異なる値を入力し、ゲストネットワークを社内ネットワークから隔離します。

4. 初期設定

4-1 AP電源投入

APの電源投入方法は2パターンあります。

①PoE給電スイッチによる電源供給(推奨)



②電源アダプタを使用した電源供給

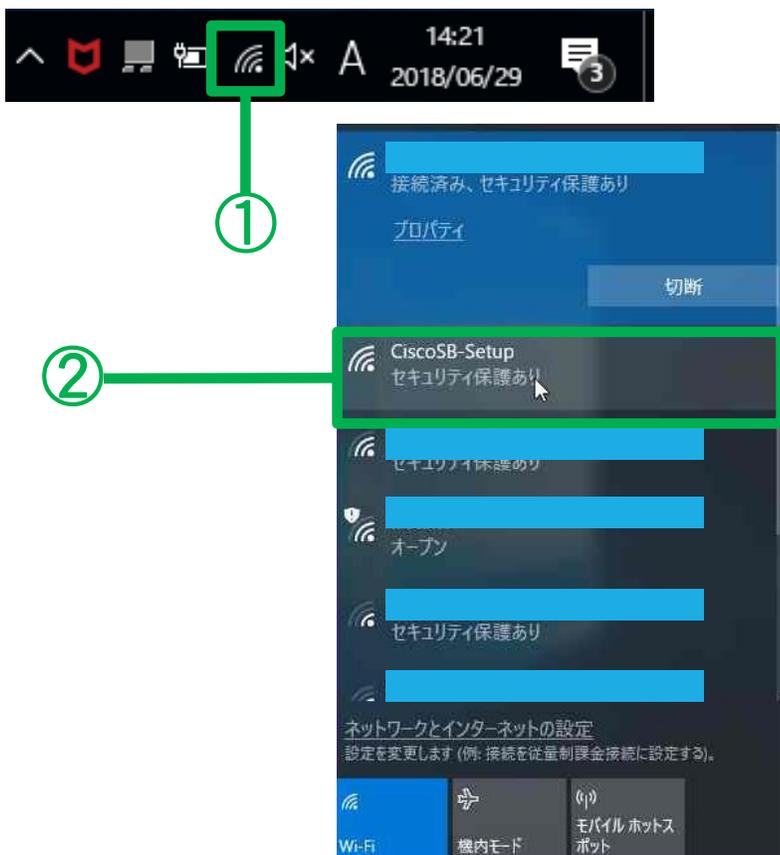


起動中はシステムLEDが点滅します。
緑点灯した状態になると起動は完了です。



4-2 初期設定画面へのアクセス

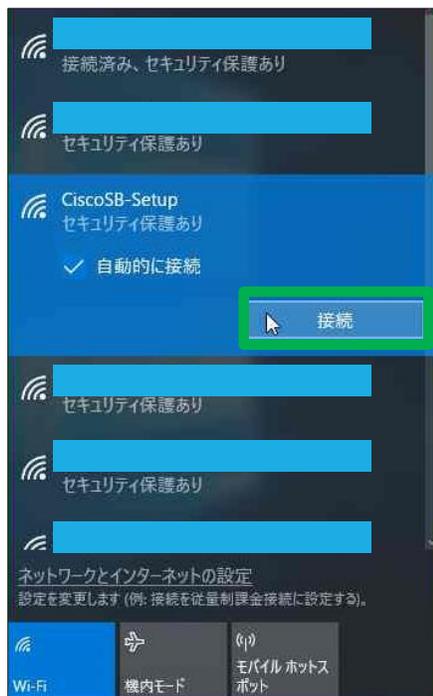
ノートPCなど、無線LAN対応コンピュータを利用してWAP361に無線LAN接続し、WAP361の管理画面(Webベースの設定ユーティリティ)にアクセスします。本ガイドではWindows10での手順で説明しますが、Windowsの他のバージョンやmacOSでも、基本的な手順はほぼ同じです。



①タスクバーのネットワークアイコンをクリック

利用可能なワイヤレスアクセスポイント(SSID)のリストが表示されます。

②リストから[CiscoSB-Setup]を検索してクリック



③[接続]をクリック



④[ネットワークセキュリティ]に「cisco123」を入力

⑤[次へ]をクリック

コンピューターがWAP361に無線LAN接続されて、デフォルトのブラウザが自動的に起動します。セキュリティ警告メッセージが表示されます。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

このタブを閉じる

詳細情報

6

⑥セキュリティ警告メッセージが表示される場合、 [詳細情報]をクリック

ブラウザによりセキュリティ警告メッセージが表示される場合があります。内容や表示方法は、お使いのブラウザによって異なる場合があります。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

このタブを閉じる

詳細情報

お使いの PC はこの Web サイトのセキュリティ証明書を信頼しません。
Web サイトのセキュリティ証明書のホスト名が、参照しようとしている Web サイトと異なります。

エラー コード: DLG_FLAGS_INVALID_CA
DLG_FLAGS_SEC_CERT_CN_INVALID

Web ページに移動 (非推奨)

7

⑦[Webページに移動(非推奨)]をクリック



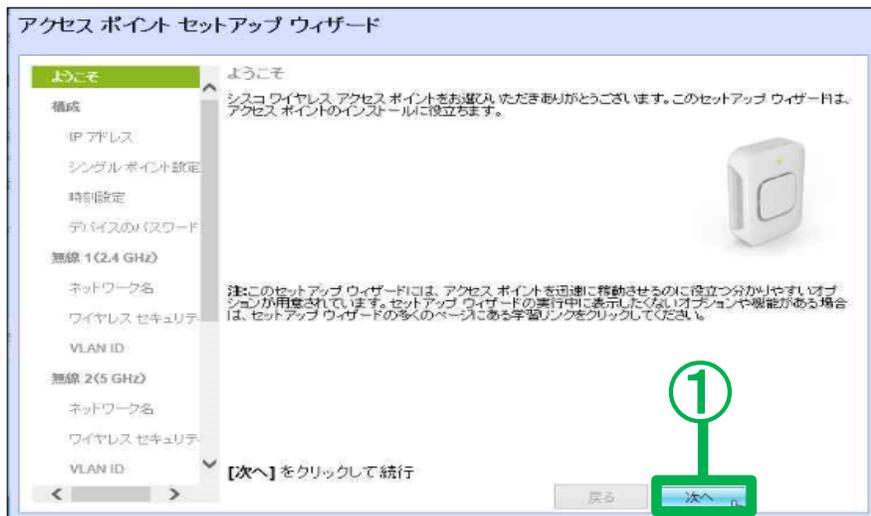
⑧[ユーザ名]に「cisco」を入力

⑨[パスワード]に「cisco」を入力

⑩[ログイン]をクリック

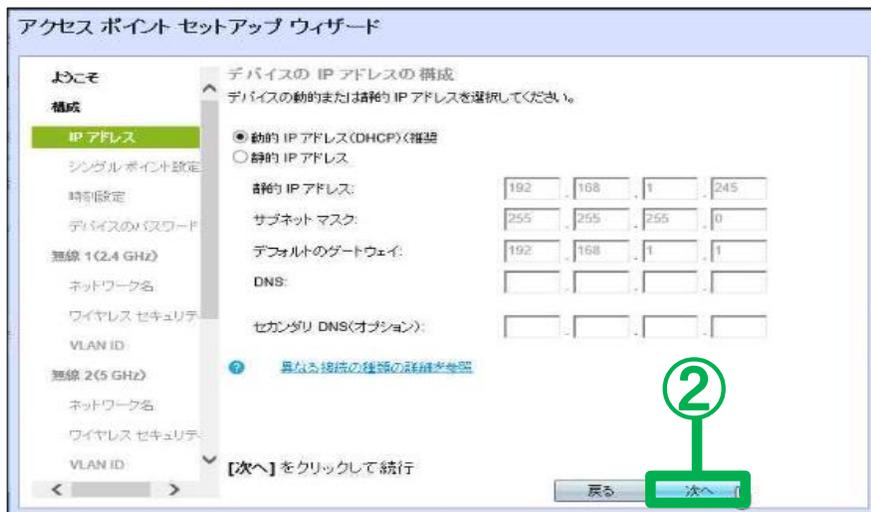
セットアップウィザードが自動的に起動します。

4-3 基本情報の設定



①【次へ】をクリック

設定ユーティリティにログインすると、自動的にセットアップウィザードが起動します。表示される画面に従って、アクセスポイントの基本情報(IPアドレス、時刻、パスワード)を設定します。



②【次へ】をクリック

IPアドレスの設定画面です。デフォルトでは、[動的IPアドレス]が選択されています。静的IPアドレスを使用する場合は、[静的IPアドレス]を選択して、各入力欄に任意の値を入力します。

ここでは複数のAPをまとめて設定できます。

初期セットアップを行う上でシングルポイントの設定は必須ではありません。

本項の説明では[シングルポイントセットアップを有効にしないでください]を選択し、セットアップを継続します。

アクセス ポイント セットアップ ウィザード

はじめ

構成

- ✓ IP アドレス
- シングルポイント設定
- 時刻設定
- デバイスのパスワード
- 無線 1 (2.4 GHz)
- ネットワーク名
- ワイヤレスセキュリティ
- VLAN ID
- 無線 2 (5 GHz)
- ネットワーク名
- ワイヤレスセキュリティ
- VLAN ID

シングルポイント セットアップ - クラスターの設定

クラスターは、一元化された管理ポイントを提供します。クラスターを使用すると、ワイヤレス ネットワークを一連の個々のワイヤレス デバイスではなく単一のエンティティとして参照、導入、構成、およびセキュリティ保護できます。

新しいクラスター名
新しい導入環境用として推奨されます。
新しいクラスター名:
AP の位置:

既存のクラスターに参加
新しいワイヤレス アクセス ポイントを既存の導入環境に追加する場合に推奨されます。
既存のクラスター名:
AP の位置:

シングル ポイント セットアップを有効にしないでください
単一のデバイスを導入するか、各デバイスを個別に構成することを希望する場合に推奨されます。
[シングル ポイント セットアップの詳細を参照](#)

[次へ] をクリックして続行

戻る 次へ

③[次へ]をクリック

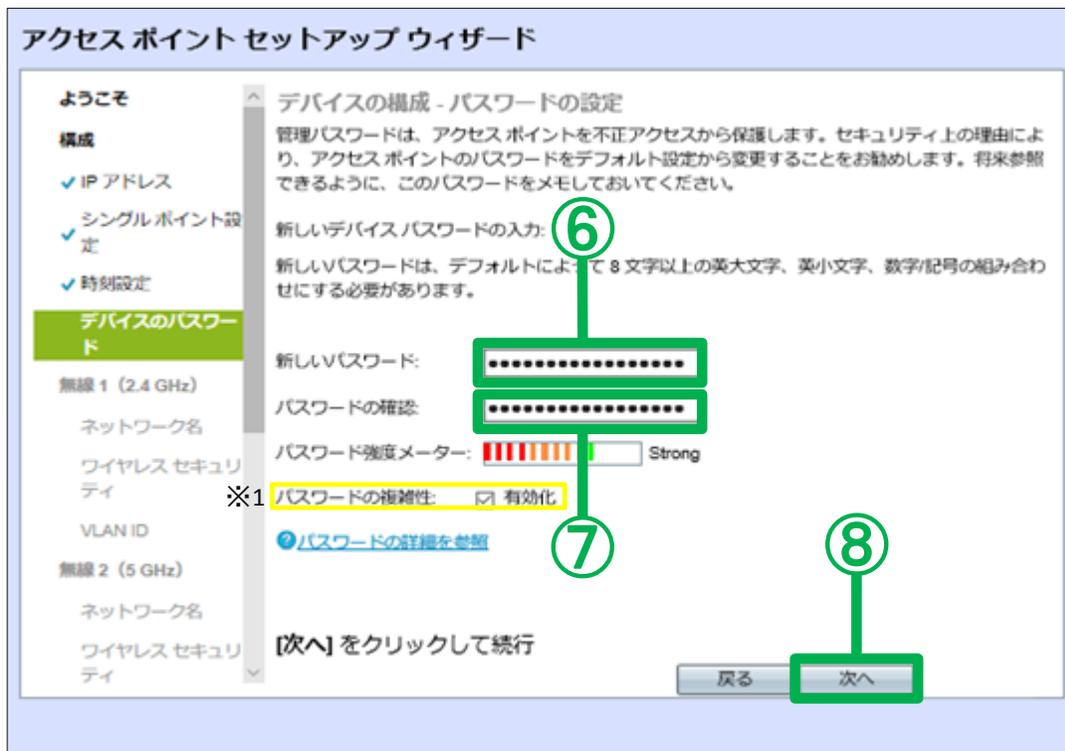
時刻の設定画面です。デフォルトではタイムゾーンが設定されており、Network Time Protocol(NTP)による時刻の自動同期が有効になります。NTPサーバのIPアドレスを指定したい場合は、セットアップウィザード完了後、設定ユーティリティの[管理]—[時刻設定]ページにアクセスしてください。



④[タイムゾーン]ドロップダウンリストから[日本]を選択

⑤[次へ]をクリック

パスワードの設定画面です。ここで設定するパスワードは、設定ユーティリティへの次回からのログインに使用します。



⑥[新しいパスワード]に設定前checkリストで決定したAP管理用パスワードを入力

⑦[パスワードの確認]に⑥で入力した値と同じパスワードを入力

⑧[次へ]をクリック

※1 デフォルトで[パスワードの複雑性]は有効化の状態です。有効化の場合WAP361のパスワード、およびワイヤレスネットワークのセキュリティキーは、次のような組み合わせにする必要があります。

- ・8文字以上
- ・英大文字、英小文字
- ・数字/記号

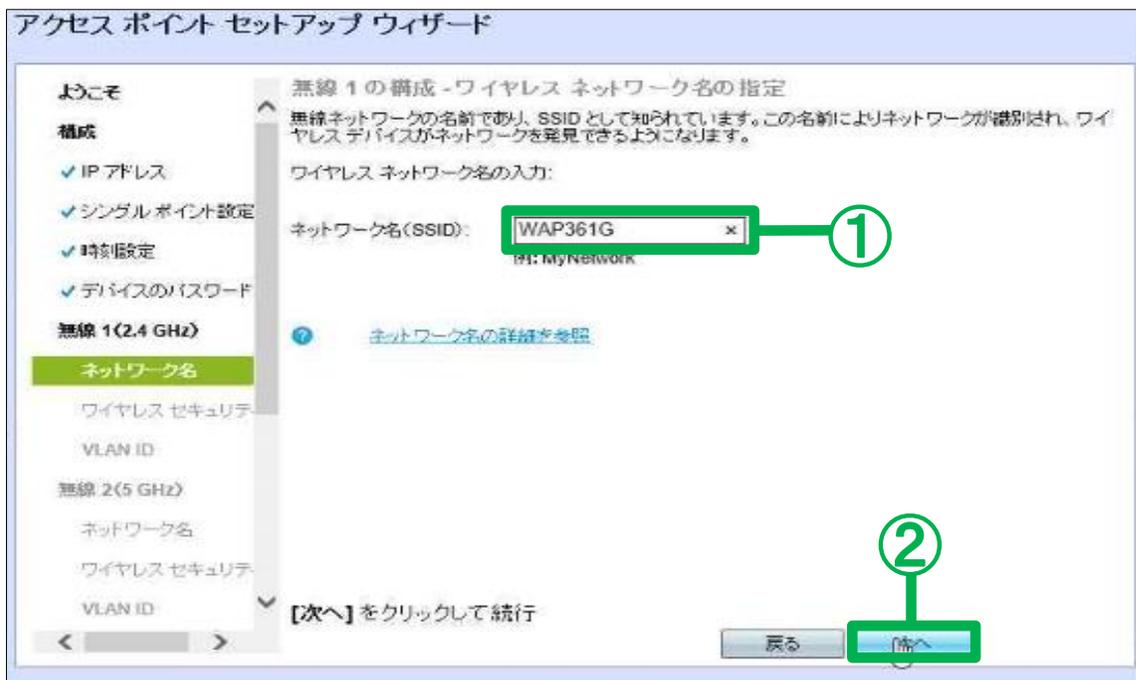
この条件に合致しない場合は[パスワード強度メーター]のメーターが赤色で[Below Minimum]と表示され、[次へ]をクリックすると赤字で警告文が表示されます。[パスワードの複雑性]の[有効化]のチェックを解除すると、この条件に合致しないパスワードを設定できますが、推奨はしません。

4-4 無線の設定

4-4-1 無線1(2.4GHz)の設定

2.4GHz帯で使用するワイヤレスネットワークを設定します。

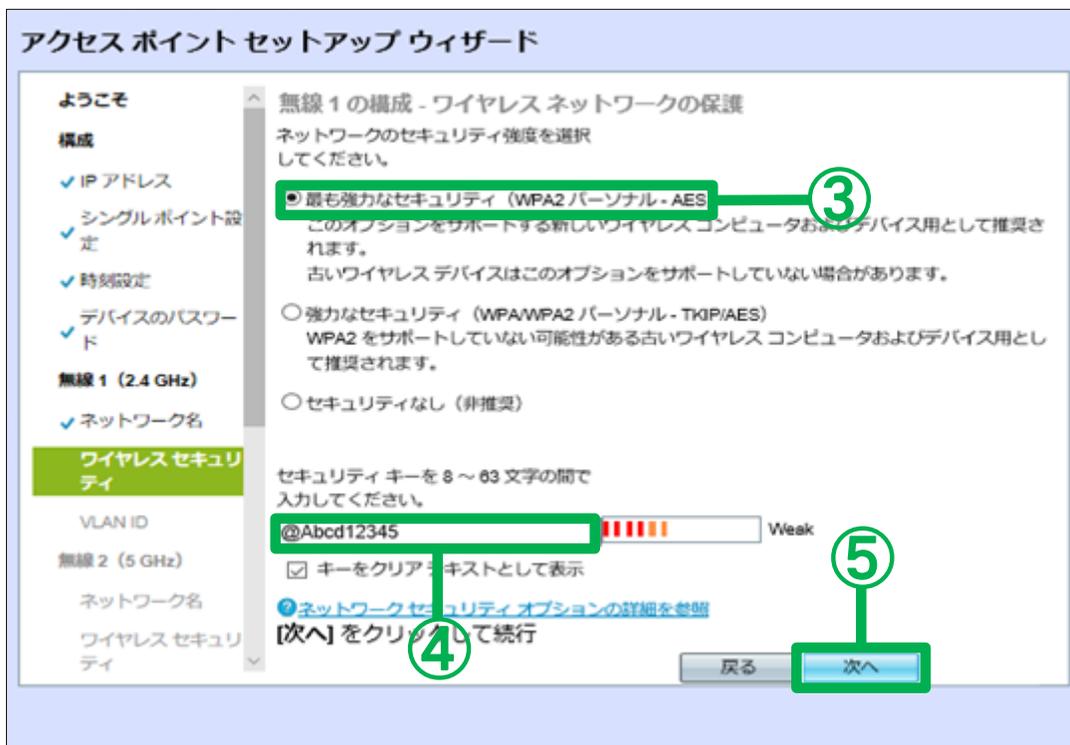
表示される画面に従って、ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスポイント(SSID)として表示される名前を設定します。



① [ネットワーク名(SSID)に設定前checkリストで決定したSSIDを入力]

② [次へ]をクリック

ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスから[項番4-4-1の①]で設定したSSIDに接続する場合の、使用するパスワードを設定します。通常は、[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択します。

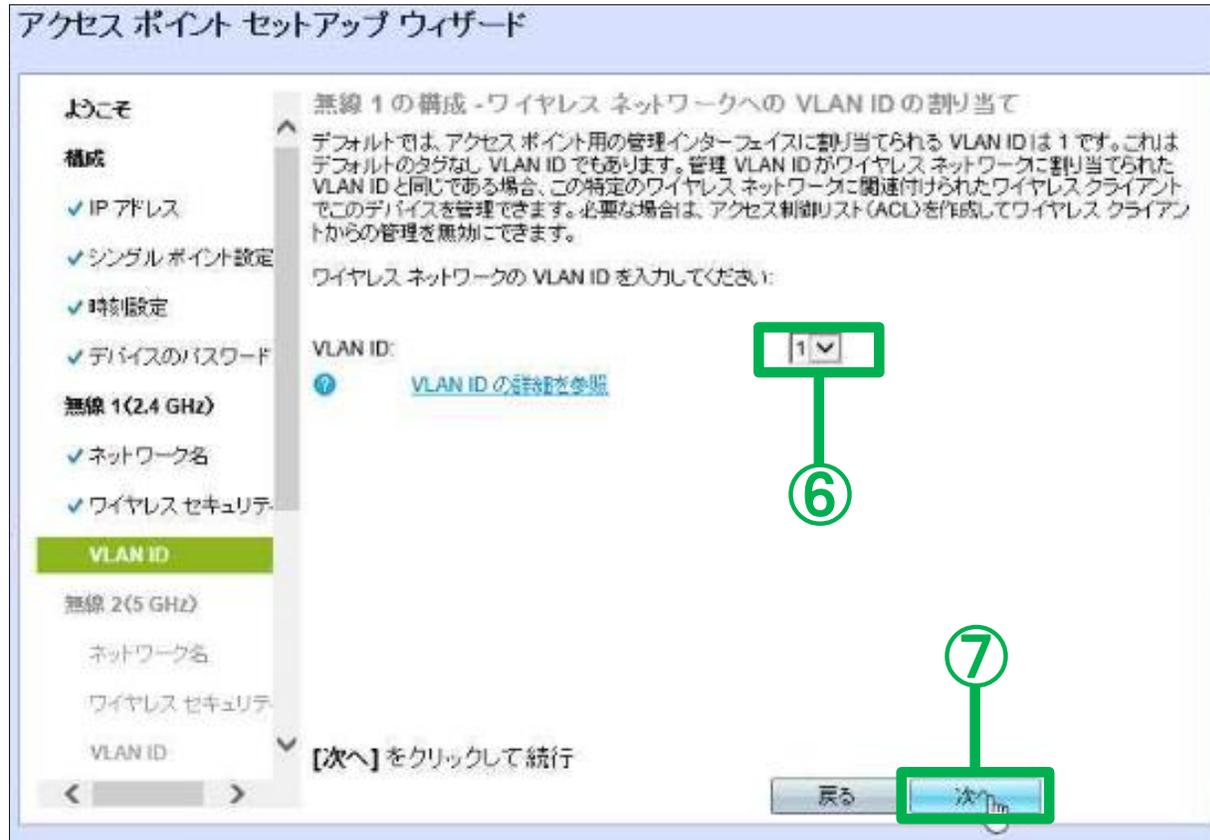


③[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]
を選択

④[セキュリティキー]に設定前checkリストで決定した
セキュリティキーを入力

⑤[次へ]をクリック

VLAN IDを入力することで[項番4-4-1の①]で設定した無線ネットワークを下記で設定したVLANに所属させる事ができます。



⑥[VLAN ID]に設定前checkリストで決定した VLAN IDを入力

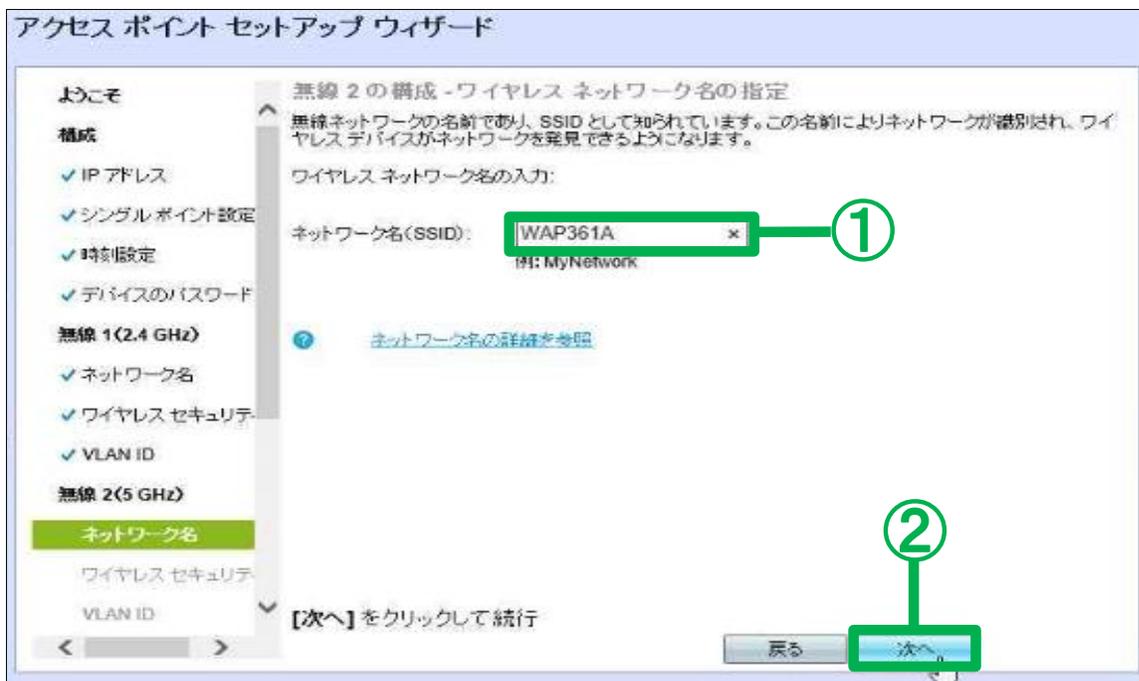
設定の必要がなければ、デフォルト値の1を使用します。

⑦[次へ]をクリック

4-4-2 無線(5GHz)の設定

5GHz帯で使用するワイヤレスネットワークを設定します。

表示される画面に従って、ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスポイント(SSID)として表示される名前を設定します。



① [ネットワーク名 (SSID)] に設定前 check リストで決定した SSID を入力

② [次へ] をクリック

ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスから[項番4-4-2の①]で設定したSSIDに接続する場合の、使用するパスワードを設定します。通常は、[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択します。

アクセスポイントセットアップウィザード

無線 2 の構成 - ワイヤレス ネットワークの保護

ネットワークのセキュリティ強度を選択してください。

最も強力なセキュリティ (WPA2パーソナル - AES) ③
このオプションをサポートする新しいワイヤレス コンピュータおよびデバイス用として推奨されます。
古いワイヤレス デバイスはこのオプションをサポートしていない場合があります。

強力なセキュリティ (WPA/WPA2 パーソナル - TKIP/AES)
WPA2 をサポートしていない可能性がある古いワイヤレス コンピュータおよびデバイス用として推奨されます。

セキュリティなし (非推奨)

セキュリティ キーを 8 ~ 63 文字の間で入力してください。

@Abcd12345 Weak ④

キーをクリアテキストとして表示

[ネットワークセキュリティオプションの詳細を参照](#)

[次へ] をクリックして続行

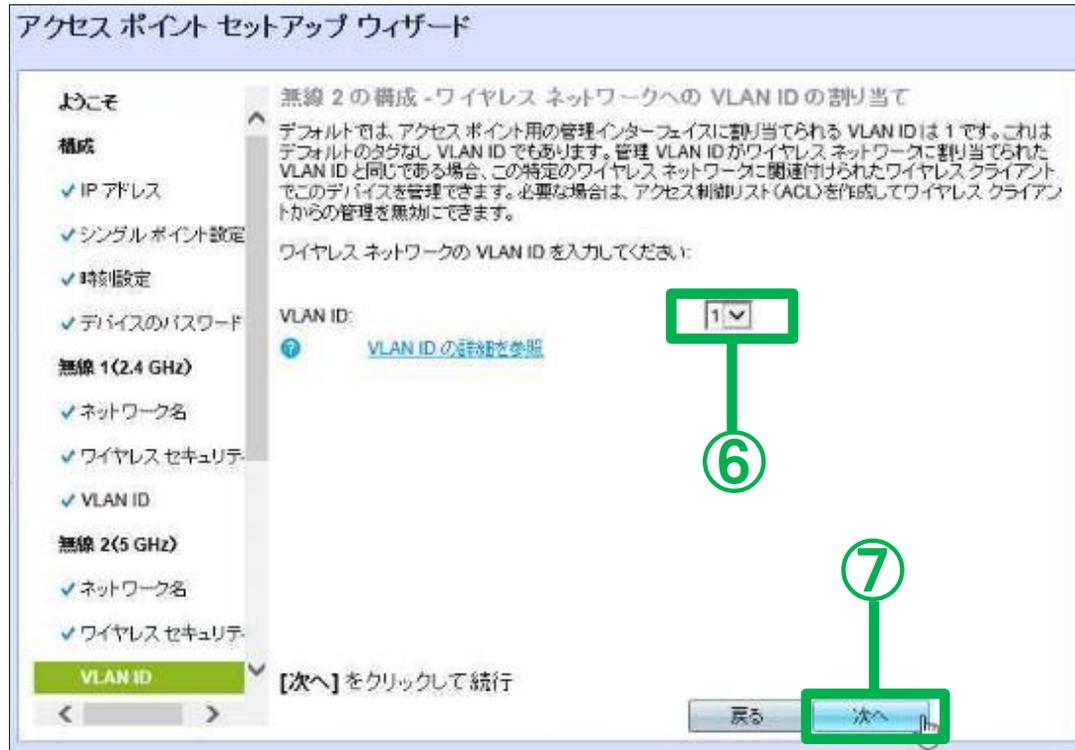
戻る 次へ ⑤

③[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択

④[セキュリティキー]に設定前checkリストで決定したセキュリティキーを入力

⑤[次へ]をクリック

VLAN IDを入力することで[項番4-4-2の①]で設定した無線ネットワークを下記で設定したVLANに所属させる事ができます

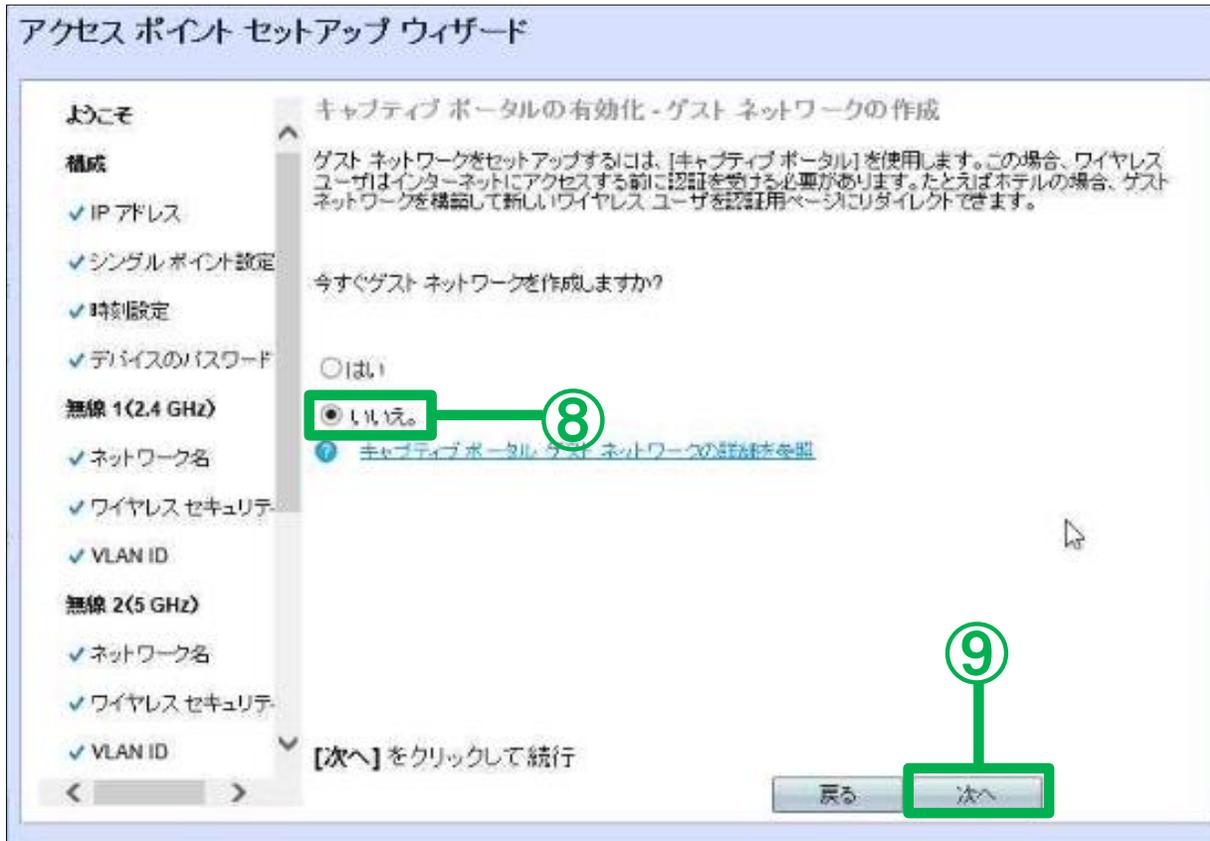


⑥[VLAN ID]に設定前checkリストで決定した VLAN IDを入力

設定の必要がなければ、デフォルト値の1を使用します。

⑦[次へ]をクリック

初期セットアップを行う上でゲストネットワークの設定は必須ではありません。必要な場合は別項「5. ゲスト無線の設定」を参照してください。本項の説明では[いいえ]を選択し、セットアップを継続します。



⑧[いいえ]を選択

⑨[次へ]をクリック

アクセスポイントセットアップウィザード

概要 - 設定の確認

次の設定を参照してデータが正しいことを確認してください。

無線 1 (2.4 GHz)

ネットワーク名 (SSID) :	WAP361G
ネットワークセキュリティの種類:	WPA2 Personal - AES
セキュリティキー:	Cisco12345
VLAN ID:	1

無線 2 (5 GHz)

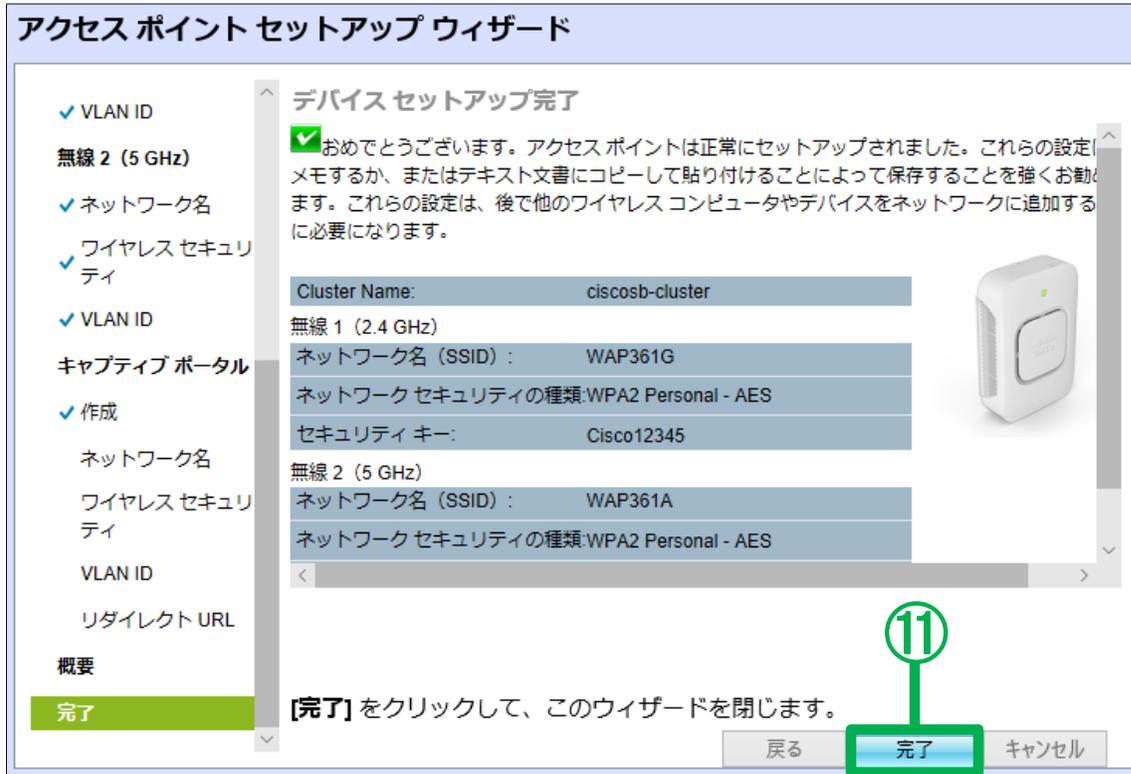
ネットワーク名 (SSID) :	WAP361A
ネットワークセキュリティの種類:	WPA2 Personal - AES
セキュリティキー:	Cisco12345
VLAN ID:	1

[送信] をクリックして、シスコ ワイヤレス アクセス ポイント上で設定を有効にします。

戻る 送信

⑩[送信]をクリック

[送信]をクリックする前に、[無線1(2.4GHz)][無線2(5GHz)][キャプティブポータル(ゲストネットワーク)の概要]を参照して、設定内容を確認することを推奨します。設定の有効化には数分かかる場合があります。完了画面が表示されるのを待ちます。



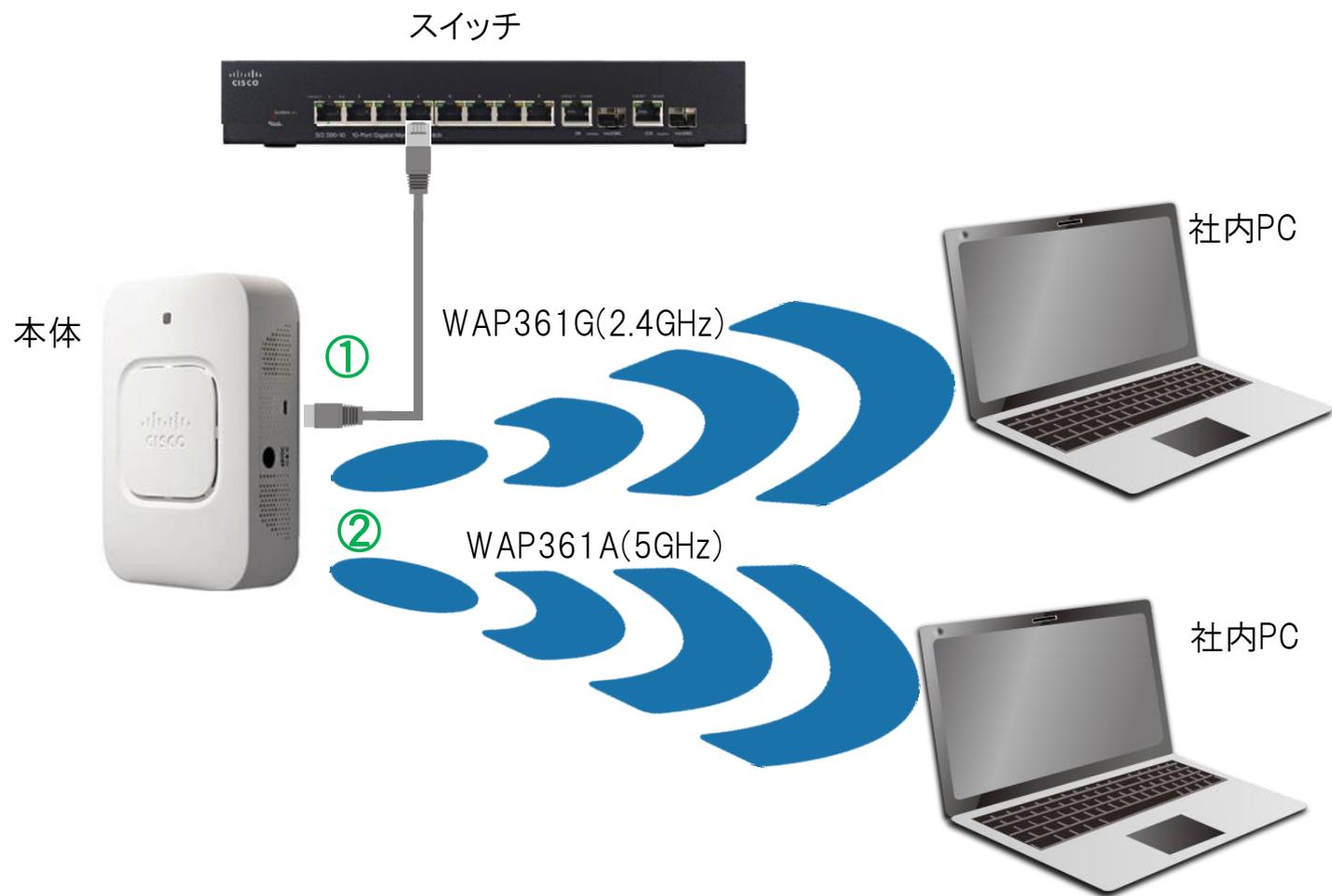
⑪[完了]をクリック

[完了]をクリックすると、WAP361の初期設定が完了となります。

完了後、設定ユーティリティにアクセスします。
設定ユーティリティへのログイン方法は
別項「6.設定ユーティリティの概要」を参照してください。

[項番4-4-2の⑩]の[送信]をクリック後、数分経過しても「セキュリティを有効にしています…」と表示されたまま、⑪完了画面が表示されない場合があります。その場合は、ノートPCやスマートフォンなど無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスアクセスポイント(SSID)として表示されるリストを確認してください。[項番4-4-1の①]や[項番4-4-2の①]で設定したSSIDが表示される場合、初期セットアップは完了しています。

4-5 ネットワークへの接続



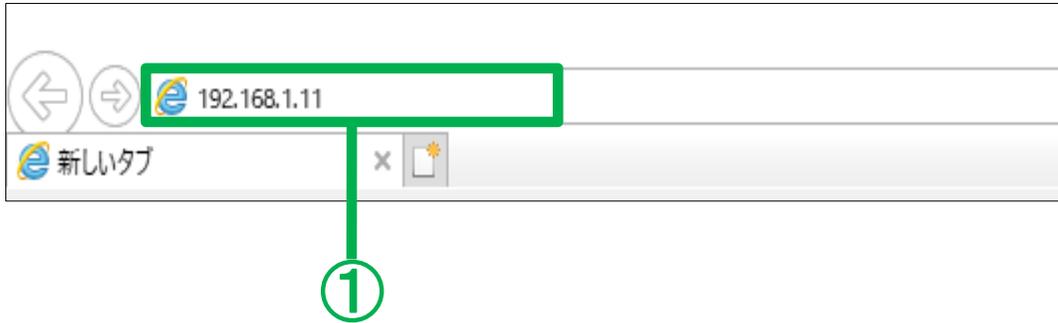
① 本体とスイッチをイーサネットケーブルで接続する

② ノートPCやスマートデバイスを無線に接続する

2.4GHzに接続する場合は無線1(2.4GHz)で設定したSSIDの無線に、5GHzに接続する場合は無線2(5GHz)で設定したSSIDの無線に接続します。

5. 設定ユーティリティの概要

設定ユーティリティにアクセスする



- ① ブラウザのアドレスバーにWAP361のIPアドレスを入力してEnterキーを押す。

[項番4-3②]で「動的IPアドレス(DHCP)(推奨)」を選択した場合は、DHCPサーバ等でWAP361に割り当てられたIPアドレスを特定してください。

[項番4-3②]で「静的アドレス」を選択した場合は、設定したIPアドレスを入れてください。

また、「動的IPアドレス(DHCP(推奨))」を選択した場合は、ネットワーク検出ツール「Cisco FindIT」をインストールすると、簡単にIPアドレスを特定できます。

Cisco FindITはCisco.com ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/findit/download>

※画像のIPアドレスは設定したものとは異なります。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

✔ このタブを閉じる

詳細情報 ②

②セキュリティ警告メッセージが表示される場合、 [詳細情報]をクリック

ブラウザによりセキュリティ警告メッセージが表示される場合があります。内容や表示方法は、お使いのブラウザによって異なる場合があります。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

✔ このタブを閉じる

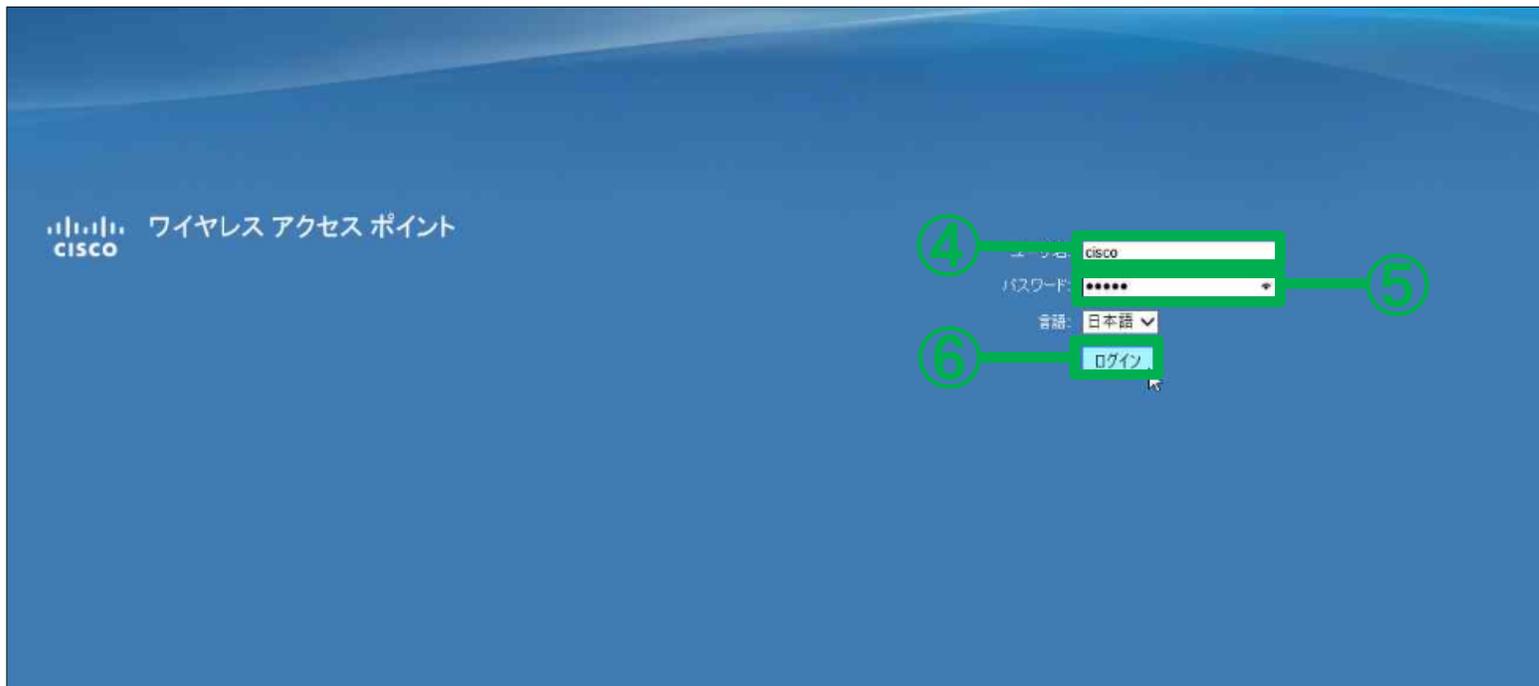
詳細情報

お使いの PC はこの Web サイトのセキュリティ証明書を信頼しません。
Web サイトのセキュリティ証明書のホスト名が、参照しようとしている Web サイトと異なります。

エラー コード: DLG_FLAGS_INVALID_CA
DLG_FLAGS_SEC_CERT_CN_INVALID

Web ページに移動 (非推奨) ③

③[Web ページに移動(非推奨)]をクリック



④[ユーザ名]に「cisco」を入力

⑤設定前checkリストで決定した
AP管理用パスワードを入力し
ます。

⑥[ログイン]をクリック

●はじめに

設定ユーティリティにログインすると、はじめにが表示されます。次のリンクをクリックしてその設定ページに移動できます。

The screenshot shows the 'はじめに' (Getting Started) page in the Cisco WAP361 configuration utility. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: はじめに (highlighted), セットアップウィザードの..., ステータスと統計, 管理, LAN, ワイヤレス, システム セキュリティ, サービス品質, ACL, SNMP, キャプティブ ポータル, and シングルポイント設定. The main content area is titled 'はじめに' and contains the following sections:

- はじめに: 次のリンクを使用してアクセス ポイントをすばやく構成します。
- 初期セットアップ (with a wireless icon):
 - セットアップウィザードの実行
 - 無線設定の構成
 - ワイヤレス ネットワーク定の構成
 - LAN 設定の構成
 - ポート設定の構成
 - シングルポイント セットアップの構成
- クイック アクセス (with a star icon):
 - アカウント パスワードの変更
 - デバイスのファームウェアのアップグレード
 - 構成のバックアップ/リストア
- デバイスのステータス (with a bar chart icon):
 - システム概要
 - ワイヤレス ステータス

At the bottom of the main content area, there is a footer with the text: その他の資料: サポート | フォーラム | ワイヤレス計画ツール.

●ステータスと統計

型番、シリアル番号、MACアドレスなどの確認、インターフェイスのステータスの確認ができます。

The screenshot displays the 'システム概要' (System Overview) page in the Cisco WAP361 configuration interface. The left sidebar shows a navigation menu with 'ステータスと統計' (Status and Statistics) selected. The main content area is divided into two sections: 'システム概要' (System Overview) and 'TCP/UDP サービステーブル' (TCP/UDP Service Table).

システム概要

PID VID:	WAP361-J-K9 V01	ファームウェアバージョン (アクティブ イメージ):	1.1.0.9
シリアル番号:	[REDACTED]	ファームウェアの MD5 チェックサム (アクティブ イメージ):	e6cf3bfece06a4d6ac838ca9294afb49
基本 MAC アドレス:	[REDACTED]	ファームウェアバージョン (非アクティブ):	1.0.1.7
ホスト名:	wap0d1a60	ファームウェアの MD5 チェックサム (非アクティブ):	5344c834b7e39085e7d1f91e0ed90159
電源:	PoE(802.3af)	システム アップ時間:	0 日, 0 時間, 11 分
PSE ステータス:	Down	システム時刻:	火曜日 7 月 10 日 2018 10:31:07 JST
PSE 電力消費量:	0 W		

TCP/UDP サービステーブル

サービス	プロトコル	ローカル IP アドレス	ローカルポート	リモート IP アドレス	リモートポート	接続状態
For Internal Use	TCP	127.0.0.1	8001	All	0	Listening
For Internal Use	TCP	127.0.0.1	8002	All	0	Listening
miniupnpd	TCP	All	5555	All	0	Listening
HTTP	TCP	All	80	All	0	Listening
HTTPS	TCP	All	443	All	0	Listening
HTTPS	TCP	[REDACTED]	443	[REDACTED]	59941	Established

●管理

ユーザーアカウント、時刻、ログなどの設定、デバイスの再起動、工場出荷時のデフォルト設定に戻す設定ができます。

The screenshot displays the configuration interface for a Cisco WAP361 device. On the left is a navigation menu with the following items: はじめに, セットアップウィザード, ステータスと統計, 管理 (expanded), システム設定 (highlighted), ユーザーアカウント, 時刻設定, ログ設定, 電子メールアラート, LED ディスプレイ, HTTP/HTTPS サービス, 管理アクセス制御, ファームウェアの管理, 構成ファイルの管理, 再起動, ディスカバリ - Bonjour, パケットキャプチャ, サポート情報, スパニングツリー設定, LAN, ワイヤレス, システムセキュリティ, サービス品質, ACL, and SNMP. The main content area is titled "システム設定" (System Settings) and contains three input fields: "ホスト名:" with the value "wap0d1a60" and a range of "1 ~ 63 文字"; "システムの連絡先:" with an empty field and a range of "0 ~ 255 文字"; and "システムの場所:" with an empty field and a range of "0 ~ 255 文字". A "保存" (Save) button is located below the input fields.

●LAN

ポートの設定、VLANの構成、IPv4,IPv6の設定ができます。

はじめに
セットアップウィザードの
ステータスと統計
管理
LAN
ポート設定
VLAN構成
IPv4設定
IPv6設定
LLDP
ワイヤレス
システムセキュリティ
サービス品質
ACL
SNMP
キャプティブポータル
シングルポイント設定

ポート設定

ポート設定テーブル

	インターフェイス	ポートのステータス	ポートの速度	デュプレックスモード	オートネゴシエーション	グリーンイーサネット	ジャンボフレーム	CoS	
<input type="checkbox"/>	LAN0	アップ	100 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	
<input type="checkbox"/>	LAN1	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	
<input type="checkbox"/>	LAN2	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	
<input type="checkbox"/>	LAN3	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	
<input type="checkbox"/>	LAN4	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	

編集

保存

●ワイヤレス

仮想アクセスポイントの構成、MAC フィルタリングなどが設定できます。

The screenshot shows the configuration page for wireless settings on a Cisco WAP361. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: はじめに, セットアップウィザードの, ステータスと統計, 管理, LAN, **ワイヤレス** (highlighted), 不正 AP 検出, ネットワーク, ワイヤレスマルチキャストスケジューラ, スケジューラアソシエーション帯域使用率, MAC フィルタリング, WDSブリッジ, ワークグループブリッジ, サービス品質, システムセキュリティ, サービス品質, ACL, SNMP, キャプティブポータル, シングルポイント設定. The main content area is titled "無線" and is divided into three sections: "グローバル設定" (Global Settings) with a "TSPEC 違反間隔:" field set to 300 seconds; "インターフェイスごとの無線設定" (Wireless Settings per Interface) with a message "最初に無線インターフェイスを選択してから構成パラメータを入力してください。" and two radio button options: "無線 1 (2.4 GHz)" (selected) and "無線 2 (5 GHz)"; and "基本設定" (Basic Settings) with a "無線:" checkbox checked for "有効化", a "MAC アドレス:" field set to 80:E8:6F:0D:1A:60, a "モード:" dropdown set to 802.11b/g/n, a "チャンネル帯域幅:" dropdown set to 20 MHz, a "プライマリ チャンネル:" dropdown set to 下位, and a "チャンネル:" dropdown set to 自動. A "詳細設定 ▶" link is located at the bottom of the main content area.

●システムセキュリティ

RADIUSサーバ、パスワードの複雑性などの設定ができます。

RADIUS サーバ

サーバの IP アドレスの種類: IPv4
 IPv6

番号	サーバの IP アドレス (xxx.xxx.xxx.xxx)	キー (範囲: 1 ~ 64 文字)	認証ポート (範囲: 0 ~ 65535、デフォルト: 1812)
1	0.0.0.0	●●●●●●	1812
2			1812
3			1812
4			1812

RADIUS アカウンティングの有効化

保存

● サービス品質

QoSモードの有効化の設定、QoSステータスの確認ができます。

The screenshot shows the configuration page for QoS on a Cisco WAP361 device. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: はじめに, セットアップウィザードの, ステータスと統計, 管理, LAN, ワイヤレス, システムセキュリティ, **サービス品質** (expanded), グローバル設定, クラスマップ, ポリシーマップ, QoS アソシエーション, QoS ステータス, ACL, SNMP, キャプティブポータル, and シングルポイント設定.

The main content area is titled "グローバル設定" (Global Settings) and contains the following sections:

- 基本設定** (Basic Settings):
 - QoS モード: 有効化
 - 信頼モード: CoS/802.1p
- CoS/802.1p と出力キューのマッピングの設定** (CoS/802.1p and Output Queue Mapping Settings):
 - CoS/802.1p と出力キューのマッピングのテーブル** (Table):

CoS/802.1p	0	1	2	3	4	5	6	7	
出力キュー	0 最低	0 最低	1 低	2 中	2 中	3 最高	3 最高	3 最高	

- DSCP と出力キューのマッピングの設定** (DSCP and Output Queue Mapping Settings):
 - DSCP と出力キューのマッピングのテーブル** (Table):

DSCP	出力キュー	DSCP	出力キュー	DSCP	出力キュー	DSCP	出力キュー	
0 (BE)	0 最低	16 (CS2)	1 低	32 (CS4)	2 中	48 (CS6)	2 中	
1	0 最低	17	1 低	33	2 中	49	2 中	
2	0 最低	18 (AF21)	1 低	34 (AF41)	2 中	50	3 最高	
3	0 最低	19	1 低	35	2 中	51	2 中	
4	0 最低	20 (AF22)	1 低	36 (AF42)	2 中	52	2 中	
5	0 最低	21	1 低	37	2 中	53	2 中	

●ACL

ACLに関する設定、ステータスの確認ができます。

The screenshot displays the 'ACL ルール' (ACL Rules) configuration page in the Cisco WAP361 web interface. On the left is a navigation menu with the following items: 'はじめに', 'セットアップウィザードの', 'ステータスと統計', '管理', 'LAN', 'ワイヤレス', 'システムセキュリティ', 'サービス品質', 'ACL' (highlighted), 'ACL アソシエーション', 'ACL ステータス', 'SNMP', 'キャプティブポータル', and 'シングルポイント設定'. The main content area is titled 'ACL ルール' and contains the following configuration options:

- ACL 設定**
- ACL 名:** [Text Input Field] (範囲: 1 ~ 31 文字)
- ACL の種類:** [Dropdown Menu] (Currently set to IPv4)
- ACL の追加** [Button]

●SNMP

SNMP全般の設定、SNMPグループの作成ができます。

The screenshot shows the configuration page for SNMP on a Cisco WAP361 device. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: はじめに, セットアップウィザードの, ステータスと統計, 管理, LAN, ワイヤレス, システムセキュリティ, サービス品質, ACL, **SNMP**, ビュー, グループ, ユーザ, ターゲット, キャプティブポータル, シングルポイント設定. The main content area is titled "全般" (General) and is divided into several sections:

- グローバル設定** (Global Settings):
 - SNMP: 有効化
 - UDPポート: (範囲: 1025 ~ 65535、デフォルト: 161)
- SNMPv2c 設定** (SNMPv2c Settings):
 - 読み取り専用コミュニティ: (範囲: 1 ~ 256 文字英数字および特殊文字を使用できます。)
 - 読み取り/書き込みコミュニティ: (範囲: 1 ~ 256 文字英数字および特殊文字を使用できます。)
 - 管理ステーション: すべて, ユーザ定義
 - NMS IPv4 アドレス/名前: (xxx.xxx.xxx.xxx / ホスト名は最大 253 文字)
 - NMS IPv6 アドレス/名前: (xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx / ホスト名は最大 253 文字)
- SNMPv2c トラップ設定** (SNMPv2c Trap Settings):
 - トラップコミュニティ: (範囲: 1 ~ 60 文字英数字および特殊文字を使用できます。)
- トラップ宛先テーブル** (Trap Destination Table):

	ホスト IP アドレスの種類	ホスト名/IP アドレス	
<input type="checkbox"/>	IPv4	<input type="text"/> (xxx.xxx.xxx.xxx / ホスト名は最大 253 文字)	

● キャプティブ ポータル

ユーザの検証が完了するまでワイヤレス クライアントがネットワークにアクセスすることを防止できます。CP 検証は、ゲスト ユーザと認証済みユーザの両方についてアクセスを許可するように設定できます。

The screenshot shows the configuration page for the Captive Portal (CP) on a Cisco WAP361 device. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: はじめに, セットアップウィザードの, ステータスと統計, 管理, LAN, ワイヤレス, システムセキュリティ, サービス品質, ACL, SNMP, **キャプティブ ポータル**, ローカルグループユーザ インスタンス設定, インスタンス アソシエーション Web ポータルのカスタマイズ, 認証済みクライアント, シングルポイント設定. The main content area is titled "グローバル構成" and contains the following settings:

- キャプティブ ポータルモード: 有効化
- 認証タイムアウト: 秒 (範囲: 60 ~ 600、デフォルト: 300)
- 追加の HTTP ポート: (範囲: 1025 ~ 65535 または 80、0 = 無効、デフォルト: 0)
- 追加の HTTPS ポート: (範囲: 1025 ~ 65535 または 443、0 = 無効、デフォルト: 0)

Below these settings is a section titled "キャプティブ ポータル設定カウンタ" with the following values:

インスタンス数:	1
グループ数:	1
ユーザ数:	0

A "保存" (Save) button is located at the bottom left of the configuration area.

●シングル ポイント設定

複数のWAPデバイスにわたるシングル ポイントを設定できます。

The screenshot shows the configuration page for 'アクセス ポイント' (Access Point) in the Cisco WAP361 web interface. The left sidebar contains a navigation menu with 'シングル ポイント設定' (Single Point Settings) selected, and 'アクセス ポイント' (Access Point) highlighted. The main content area is titled 'アクセス ポイント' and contains the following information:

- シングル ポイント設定により WAP361-J-K9 アクセス ポイントで設定を伝播することができます。
- シングル ポイント設定: 無効
- クラスタリングを有効にするには、次のフィールドに値を入力し、[シングル ポイント設定の有効化] をクリックします。
- この AP の場所を入力します。
- 場所: (範囲: 1 ~ 64 文字)
- この AP を加入させるクラスタ名を入力します。
- クラスタ名: (範囲: 1 ~ 64 文字)
- クラスタリング IP バージョン: IPv6 IPv4
- クラスタの優先度: (範囲: 0 ~ 255、デフォルト: 0)
- シングル ポイント設定の有効化
- シングル IP 管理
- クラスタ管理アドレス: (X.X.X.X)

On the right side of the main content area, there are two vertical panels:

- The top panel is titled 'クラスタ化されていない' (Not Clustered) and features a wireless antenna icon.
- The bottom panel is titled '0 アクセスポイント' (0 Access Points) and features an icon of three people.

At the bottom left of the interface, there is a '保存' (Save) button.

6. ゲスト無線の設定

6-1 ゲストネットワークの設定

ゲストネットワークを設定ユーティリティより設定します。設定ユーティリティへのアクセス方法は「5. 設定ユーティリティの概要」を参照してください。ゲストネットワーク用のVLAN IDの作成後、無線1(2.4GHz)、無線2(5GHz)と同様に、ネットワーク名や、セキュリティキーを設定します。



The screenshot shows the Cisco WAP361 configuration utility interface. On the left, a navigation menu is visible with the following items: はじめに, セットアップウィザードの, ▶ ステータスと統計, ▶ 管理, ▶ LAN (highlighted with a green circle and a '1' in a circle), ▶ ワイヤレス, ▶ システム セキュリティ, ▶ サービス品質, ▶ ACL, ▶ SNMP, ▶ キャプティブ ポータル, ▶ シングル ポイント設定. The main content area displays the 'はじめに' (Getting Started) page, which includes a message: '次のリンクを使用してアクセス ポイントをすばやく構成します。' (Use the following links to quickly configure the access point). Below this message are three main sections: '初期セットアップ' (Initial Setup) with links for 'セットアップ ウィザードの実行' (Run the Setup Wizard), '無線設定の構成' (Configure Wireless Settings), 'ワイヤレス ネットワーク定の構成' (Configure Wireless Network Settings), 'LAN 設定の構成' (Configure LAN Settings), 'ポート設定の構成' (Configure Port Settings), and 'シングル ポイント セットアップの構成' (Configure Single Point Setup); 'クイック アクセス' (Quick Access) with links for 'アカウント パスワードの変更' (Change Account Password), 'デバイスのファームウェアのアップグレード' (Upgrade Device Firmware), and '構成のバックアップ/リストア' (Backup/Restore Configuration); and 'デバイスのステータス' (Device Status) with links for 'システム概要' (System Overview) and 'ワイヤレス ステータス' (Wireless Status). At the bottom, there are links for 'その他の資料: サポート | フォーラム | ワイヤレス計画ツール' (Other Resources: Support | Forum | Wireless Planning Tools).

①[LAN]をクリック

2

はじめに
セットアップウィザードの

▶ ステータスと統計

▶ 管理

▼ LAN

▶ ポート設定

VLAN 構成

▶ IPv4 設定

▶ IPv6 設定

▶ LLDP

▶ ワイヤレス

▶ システム セキュリティ

▶ サービス品質

▶ ACL

▶ SNMP

▶ キャプティブ ポータル

▶ シングルポイント設定

ポータル設定

ポート設定

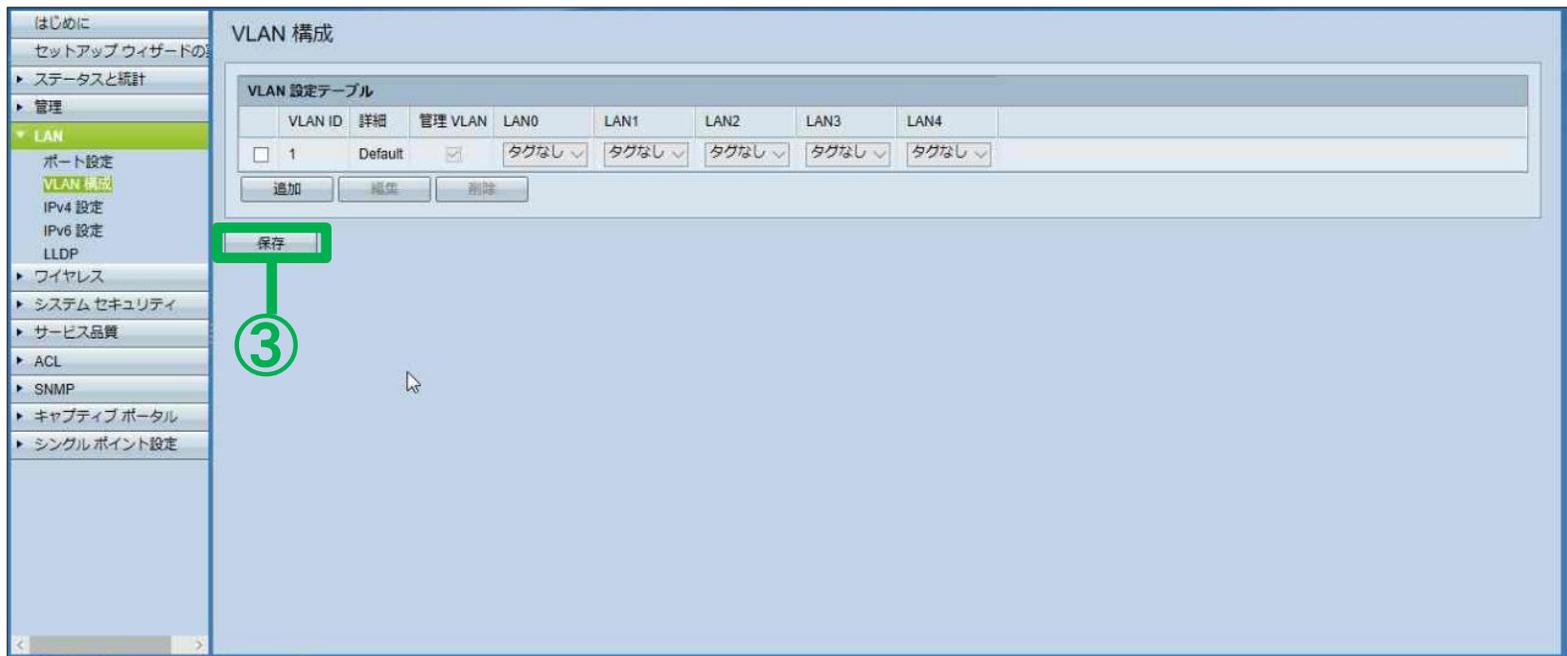
ポート設定テーブル

	インターフェイス	ポートのステータス	ポートの速度	デュプレックス モード	オートネゴシエーション	グリーンイーサネット	ジャンボフレーム	CoS	
<input type="checkbox"/>	LAN0	アップ	100 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	▼
<input type="checkbox"/>	LAN1	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	▼
<input type="checkbox"/>	LAN2	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	▼
<input type="checkbox"/>	LAN3	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	▼
<input type="checkbox"/>	LAN4	ダウン	1000 Mbps	フル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	▼

編集

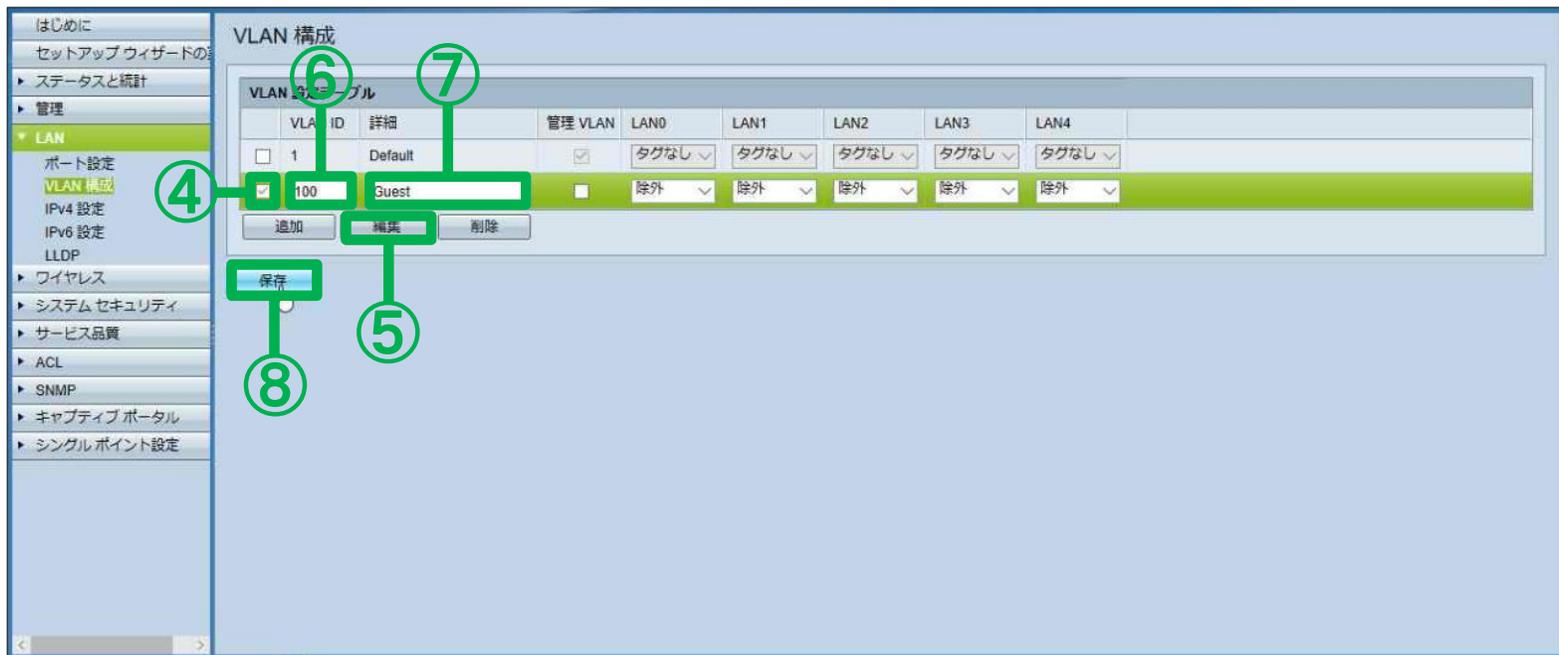
保存

②[VLAN 構成]をクリック



③[追加]をクリック

[追加]をクリックするとVLAN 設定テーブルの設定項目が一つ追加されます。



④[チェックボックス]をクリック

[チェックボックス]をクリックすると
[編集]・[削除]がクリック可能になります

⑤[編集]をクリック

⑥[VLAN ID]に設定前checkリスト で決定したVLAN ID(ゲスト無線 用ネットワーク)を入力

⑦[詳細]に任意の文字を入力

⑧[保存]をクリック

これでVLAN IDの作成は完了です。

9

VLAN 構成

VLAN 設定テーブル

VLAN ID	詳細	管理 VLAN	LAN0	LAN1	LAN2	LAN3	LAN4
<input type="checkbox"/> 1	Default	<input checked="" type="checkbox"/>	タグなし	タグなし	タグなし	タグなし	タグなし
<input type="checkbox"/> 100	Guest	<input type="checkbox"/>	除外	除外	除外	除外	除外

追加 編集 削除

保存

⑨ワイヤレスをクリック

10

はじめに
セットアップウィザードの
▶ ステータスと統計
▶ 管理
▶ LAN
▼ ワイヤレス
無線
不正 AP 検出
ネットワーク
ワイヤレス マルチキャスト
スケジューラ
スケジューラ アソシエシ
帯域使用率
MAC フィルタリング
WDS ブリッジ
ワークグループ ブリッジ
サービス品質
▶ システム セキュリティ
▶ サービス品質
▶ ACL
▶ SNMP
▶ キャプティブ ポータル
▶ シングルポイント設定

無線

グローバル設定

TSPC 違反間隔: 秒 (範囲: 0 ~ 900, 0 = 無効、デフォルト: 300)

インターフェイスごとの無線設定

最初に無線インターフェイスを選択してから構成パラメータを入力してください。

無線: 無線 1 (2.4 GHz)
 無線 2 (5 GHz)

基本設定

無線: 有効化

MAC アドレス: 80:E8:6F:0D:1A:60

モード:

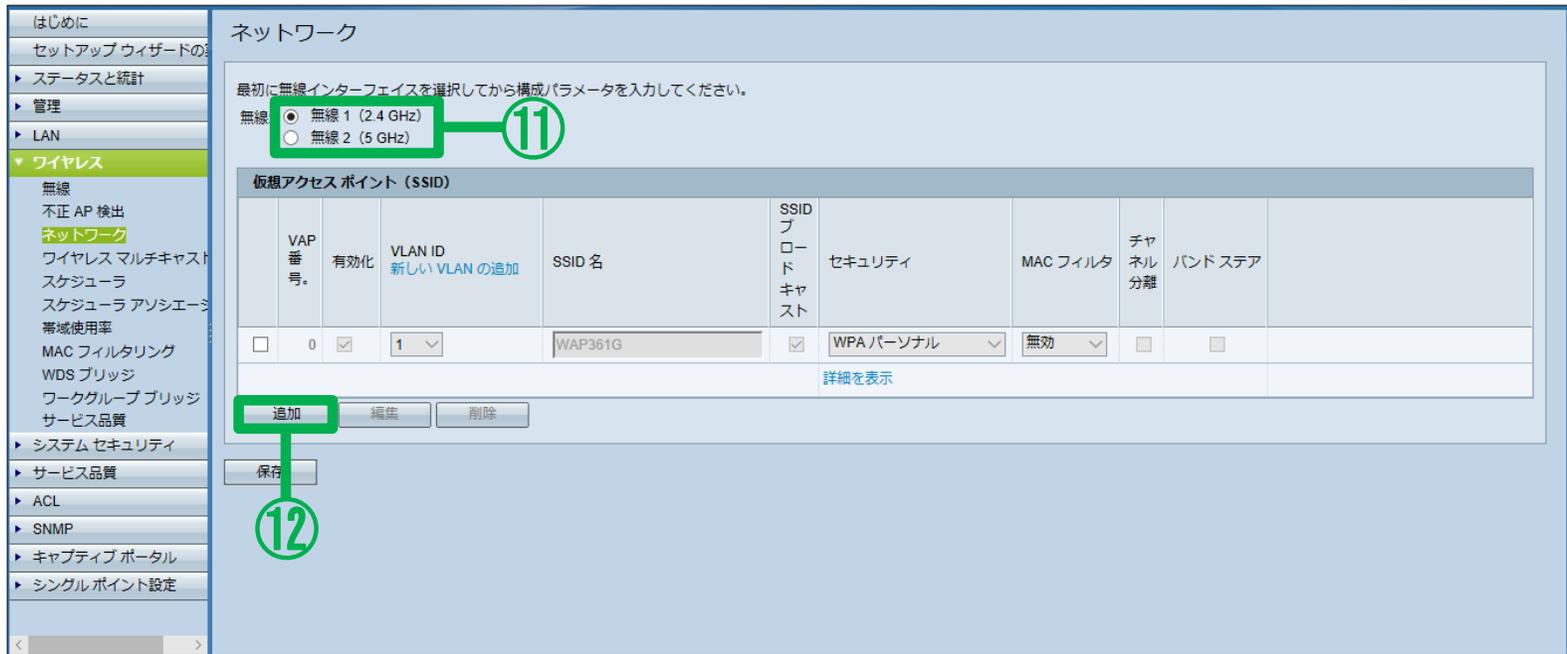
チャンネル帯域幅:

プライマリ チャンネル:

チャンネル:

詳細設定 ▶

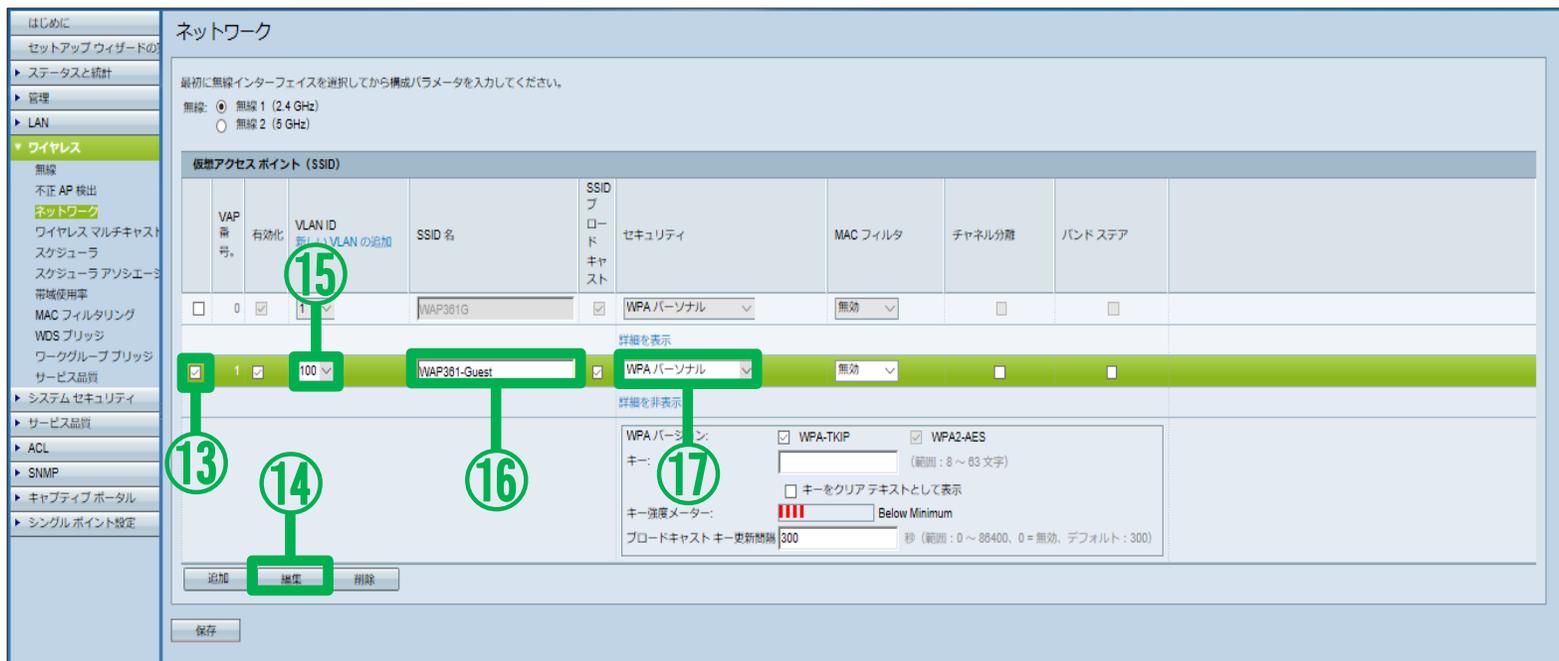
⑩[ネットワーク]をクリック



⑪ [無線1(2.4GHz)]または
[無線2(5GHz)]を選択

⑫ [追加]をクリック

[追加]をクリックすると仮想アクセスポイント
(SSID)の設定項目が一つ追加されます。



⑬ [チェックボックス]をクリック

[チェックボックス]をクリックすると[編集]・[削除]がクリック可能になります

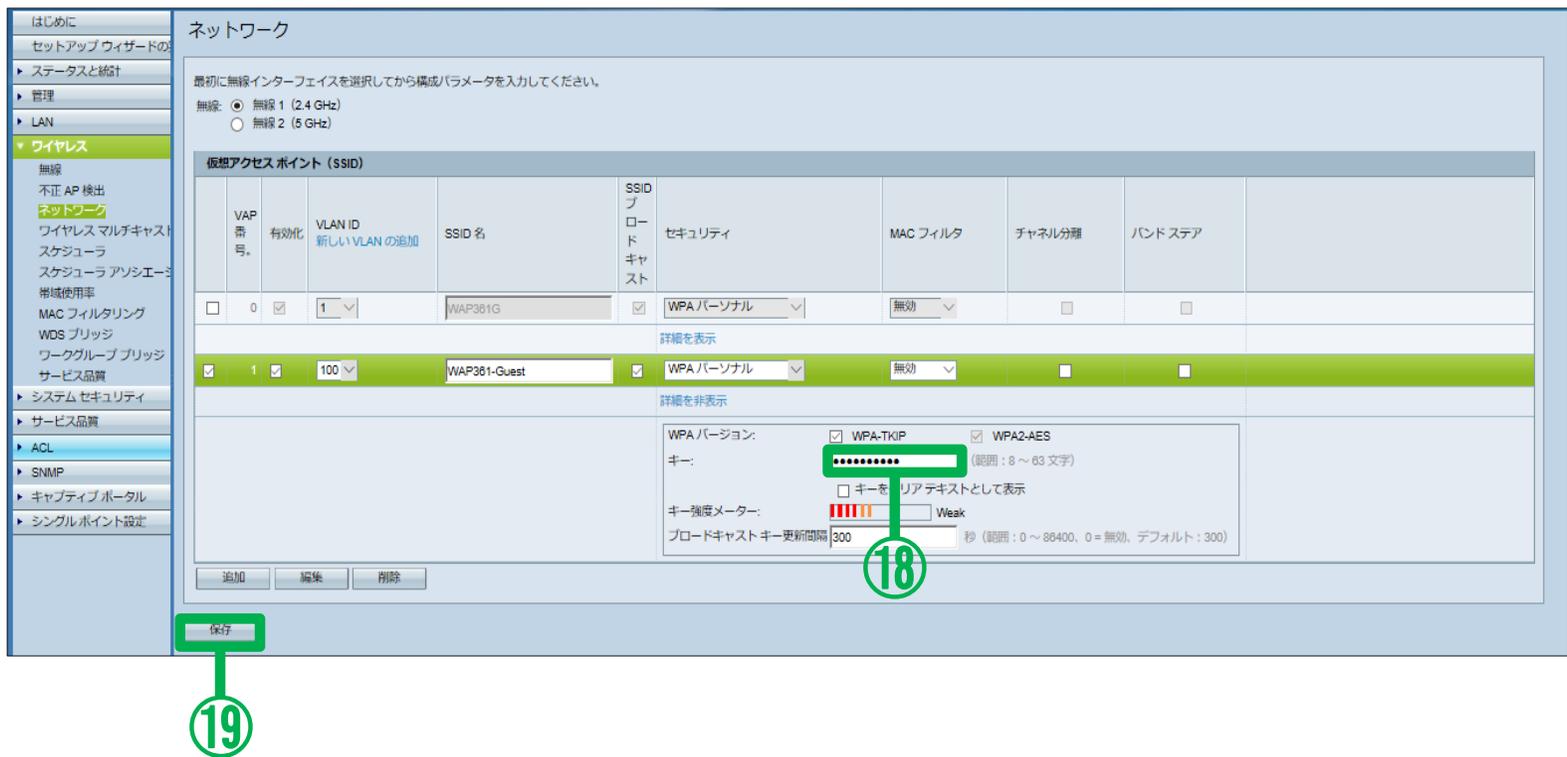
⑭ [編集]をクリック

⑮ [VLAN ID]を[項番6-1の⑥]で設定した値を選択

⑯ [SSID名]に設定前checkリストで決定したSSID(ゲスト無線用ネットワーク)を入力

⑰ [セキュリティ]で [WPA パーソナル]を選択

[WPAパーソナル]を選択すると詳細が表示されます。

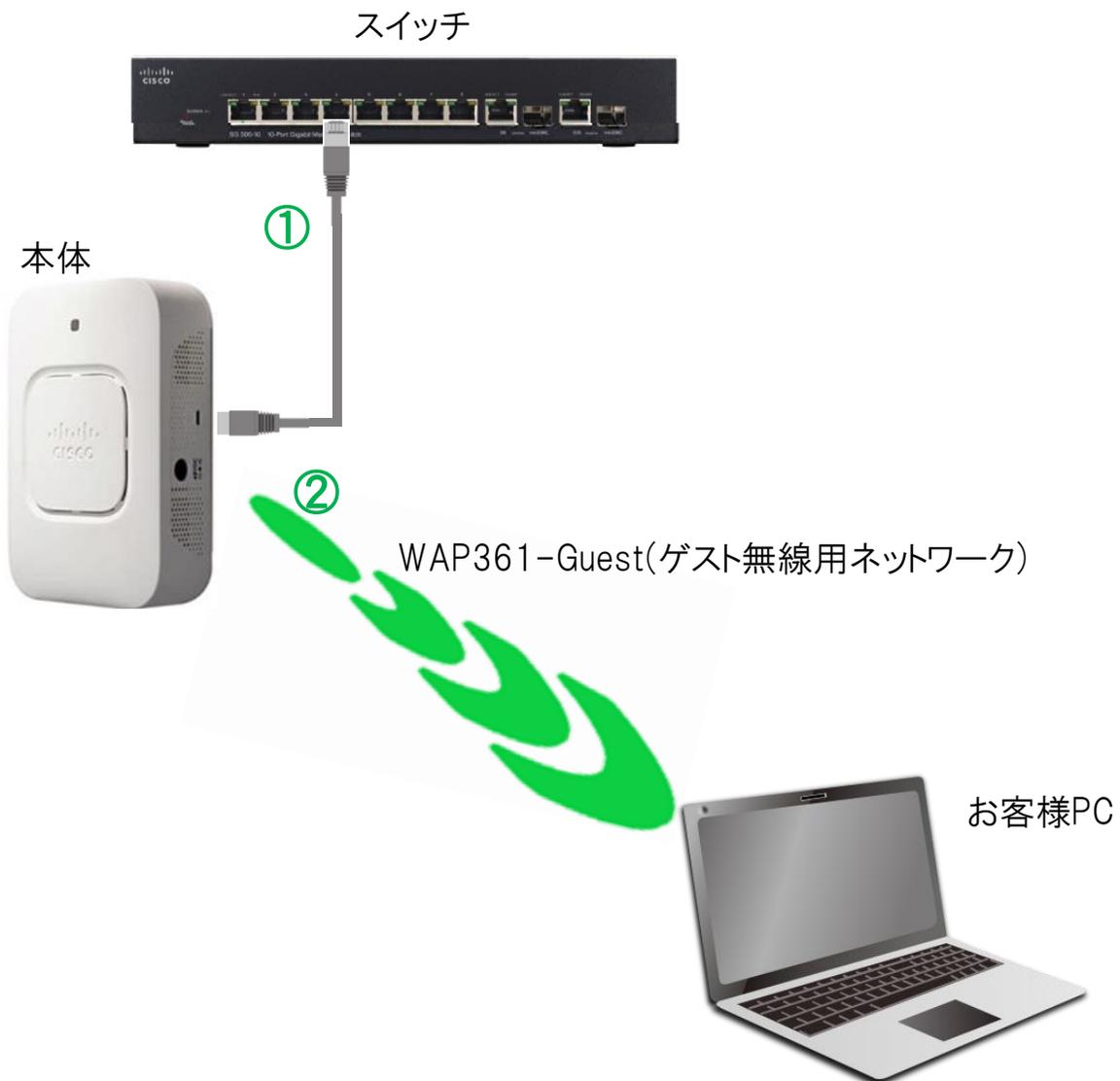


⑱ [キー]を設定前checkリストで決定したセキュリティキー(ゲスト無線用ネットワーク)を入力

⑲ [保存]をクリック

[保存]をクリック後、一度ネットワークが切断される場合があります。ノートPCやスマートフォンなど無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスアクセスポイント(SSID)として表示されるリストを確認してください。[項番6-1の⑩]で設定したSSIDが表示される場合、ゲストネットワークの設定は完了しています。

6-2 ゲストネットワークへの接続



①本体とスイッチをイーサネットケーブルで接続する

②ノートPCやスマートデバイスを無線に接続する

ゲストネットワークに接続する場合は、設定したゲスト無線用ネットワークに接続します。